

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 哲也
幹事 久米 博明
会報委員長 鬼頭 一浩

2016 ~ 2017年度 国際ロータリー ジョン F. ジャーム 会長テーマ

Rotary serving humanity 人類に奉仕するロータリー

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2956回例会プログラム

[当年度=24回目；当月=5週目]

2017年（平成29年）1月30日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……四つのテスト
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
※第2四半期皆出席の発表（出席委員会）
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(2/6) ……
新入会員アワー 菊地 康英 会員
" 小河 俊文 会員
(2/13) ……
休会（クラブ定款第6条第1節）

2. クラブフォーラム……………〈研修情報委員会〉

- 13:00 卓話 「MY ROTARY について」
講師 地区公共イメージ向上委員会
委員長 籠橋 美久 様（名古屋中 RC）
（紹介者 小川 耕示 会員）
13. 謝辞
14. 点鐘 ……〈会長〉
15. 閉会宣言

- 13:30 16. 散会

ビ ジ タ ー

北中 彰 様（東京世田谷 RC）

出 席

会員総数 94名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 85名
欠席 5名 出席率 94.12%
前々回（1/10）の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) ロータリー米山記念奨学会より嶋津孝久会員へ
米山功労者の感謝状が届きました。



- 2) 国際ロータリーよりマルチ・ポールハリス・
フェローの認証ピンバッチが太田宗一郎会員、加
藤哲也会員、鈴木文三郎会員、野村紀代彦会員、
深谷嘉英会員、小川耕示会員に届きました。



幹事報告

- 1) 本日例会終了後、事務局にて理事会を開催致します。ご関係者のご出席をお願い致します。
- 2) 本日、確定申告用寄附金領収書送付のご案内をメールボックスに配布させて頂きました。
- 3) 吉岡秀記会員がバンコク・スリウォンクラブを訪問され、バナー交換をして参りました。

会長あいさつ

落語 “文七元結”

加藤 哲也



左官の長兵衛。仕事の腕はいいが、ばくち好きの怠け者で台所は年中、火の車。今日もばくちに負けて着物までとられ、下帯に半てん一枚という格好で家に帰ってきた。

戸をあけると女房が明かりもつけずに泣いている。事情を聞くと娘の

お久が昨晚から帰ってこないと言う。

「貧乏なうえにお前さんが暴力をふるうから、愛想をつかして出ていったに違いない」と、言われ、長兵衛もしょんぼり。娘が心配でたまらなくなってきた。

そこへ吉原の店の使いがきて、お久が昨晚から店にいるので、女将のこつづけで長兵衛を迎えにきたと言う。

「すぐ行きます」とは言ったものの、ばくちで身ぐるみはがされたから着物が無い。いやがる女房の着物を無理に腕がせ、かわりに自分の半てんを押しつけて出かけた。

店の女将の話によると、父親のばくちの借金を返して仕事に掛かれるようにと、お久が自分で身を売りにきたのだと言う。女将は来年の大晦日まで50両貸すが、大晦日を一日でも過ぎたらお久を女郎として店に出すと言って、長兵衛に金を渡した。

その帰り道、川へ身を投げようとしているべっ甲問屋、近江屋の奉公人・文七を助けた長兵衛。集金した50両をすられたという事情を聞き、男気を出して名もつけずにボンと借りた50両を文七にやってしまった。

「娘が俺のために身を売った金だが、人の命にはかえられねえ。お前は金がなきゃ死ぬ。だから持ってけ」

文七が店へ戻り50両を出すと、番頭と主人は首をかしげた。じつは金はすられたのではなく、ただ忘れてだけ。先方からもう店に届いていたのだ。びっくりした文七がことの顛末を話すと、主人は心底、感心し、早速、吉原の店を手がかりに長兵衛の住居を調べ、翌日、文七を連れて挨拶に出かけた。

一方、長兵衛の家では夫婦ゲンカの真っ最中。半てん一枚のおかしな格好で、娘に会いに行くと言ってきかない女房を、長兵衛が怒鳴りつけている。

そこへ近江屋と文七。女房を屏風の陰に隠して対応に出た長兵衛は、近江屋から50両と酒をもらったうえに、

親戚づきあいまで申し込まれて、びっくり。

近江屋は酒の肴を用意してきたと言って、表へ声をかけた。入ってきたのはなんと着飾った娘のお久。近江屋に身請けされてきたという。

尻丸だして飛びだしてきた女房と親子三人でうれし泣き。

その後、文七とお久は夫婦になり、元結（髪を結うときに使う装飾糸）屋を開いて幸せに暮らしたという。

クラブフォーラム

「MY ROTARY について」

地区公共イメージ向上委員会

委員長 籠橋 美久 様 (名古屋中 RC)



貴重なお時間を頂き有難うございます。

去る10月22日から23日に開催された第4回 WFF に格別なご協力を頂き、お陰をもちまして成功裏に終えることが出来ました。

心より御礼申し上げます。

今年度の地区方針は、ソーシャルメディアの利用促進を重点課題としています。

第1は My Rotary の登録促進と情報の活用を進めて参ります。

第2は Club Central へ情報を入力し、ロータリアンでシェアします。

第3はソーシャルメディア (Facebook、Twitter 等) でロータリーのブランドと奉仕活動の成果をオープンにし、そこからくる情報を共有し、広報に繋がります。

以上3項目を課題として出されました。

本日は、My Rotary の登録について説明させて頂きますが、その前に広報について少しお話しをします。

1969年に「8時だよ全員集合」のテレビ番組がスタートしました。

テレビによって、同一のコンテンツを同一の時間に、同一の方法で届けるコミュニケーションであった。だから「集合」しなさいというタイトルになっています。どこに集合したのか？ お茶の間のテレビの前です。

この番組は、16年間、803回の長寿番組でした。最高視聴率50.5%を記録するお茶の間の人気番組となりました。

生放送にこだわりながらアドリブを許さず、計算されつくしたコントでお茶の間を釘づけにしました。

この番組は、土曜日による、新しいコントやピンクレディーの振り付けに、目を皿のようにして見入ったものです。

それを上手に覚えた子が、月曜日の朝、学校で人気者になった。(当時は、ビデオデッキもまだ珍しい時代であった)

このように、コミュニケーションの場であるお茶の間

にインターネットの情報洪水に押し流され、マスメディアによる一法的なメッセージからソーシャルメディアによるユーザーの交流の中に入っていく時代の流れが始まったと言っても過言ではないと思います。

このように、現在では、時代が変わり、お茶の間は消滅し、ユーザーのコミュニケーションが多様化した今、ロータリアンの情報共有も発信も時代に合わせていく必要があると思います。

地区課題として打ち出されているのは、このような背景があると思います。

従って、ロータリー活動に必要な情報を取得、発信を共有するため、是非、My Rotary の登録をお願いします。

第 8 回 理 事 会

I 会長挨拶 〈会 長〉

II 議 題

1. 2・3月のプログラム（案）について
〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
2. 職業表彰について
〈職業奉仕委員長〉
3. 第45回全国アマチュアオーケストラフェスティバル刈谷大会に伴う協賛金について
〈社会奉仕委員長〉
4. 東海メールクワイアー創立70周年記念
第61回定期演奏会後援名義について
〈社会奉仕委員長〉
5. 東日本大震災教育復興支援ボランティアへの支援
について
〈青少年奉仕委員長〉
6. 次年度地区委員会委員推薦について
〈次年度幹事〉
7. 日本ロータリー 100周年委員会運営協力金について
〈幹 事〉
8. NPO 法人国際ロータリー日本青少年交換委員会
を新たな法人化にすることの承認のお願いについて
〈幹 事〉
9. その他

III 会場監督の所見